

長崎大付属小は「銀」

九州吹奏楽コンクール



長崎大教育学部付属小の演奏＝福岡市

福岡市で19日にあった九州吹奏楽コンクールの小学校の部に、県内からは長崎大教育学部付属小が出場し、銀賞を受賞した。

「ス・ペース・アドベンチャー」を演奏。5月から練習してきた力強い音色を披露した。部長でコルネットを担当した舛谷玲佳さん（6年）は「小さなミスはあったけれど、みんなの音を合わせて悔いのない演奏ができました」と話した。
(鈴木峻)

平佐西小が全国大会へ

第61回九州吹奏楽コンクール（九州吹奏楽連盟、朝日新聞社など主催）の小学校の部が19日、福岡市博多区の福岡サンパレスであった。九州・沖縄の22校が出場。金賞を受賞した9校のうち、平佐西小（鹿児島県薩摩川内市）が11月に大阪市で開かれる第35回全日本小学校バンドフェスティバルへの出場を決めた。20日に中学校の部、21日に高校の部がある。結果は次の通り。

【金賞】楠、本渡南、五福（熊本）、大淀（宮崎）、坂元、谷山、吉野、平佐西、武岡台（鹿児島）

【銀賞】志免南（福岡）、長崎大教育学部付属（長崎）、広安西（熊本）、日隈（大分）、皇徳寺、和田、大龍（鹿児島）、安謝、北中城、比屋根、浦添（沖縄）

【銅賞】佐賀大教育学部付属（佐賀）、城東（沖縄）

九州吹奏楽コン中学の部

山里、全国大会へ



長崎市立山里中の演奏

福岡市で20日に開かれた九州吹奏楽コンクールの中学校の部に、県内からは3校が出場し、長崎市立山里、大村市立大村が金賞、大村市立郡が銀賞を受賞した。山里は全国大会代表に選ばれた。

山里は「『イーストコーストの風景』より」を演奏。リズムカルな音色で会場を盛り上げた。「イーストコースト」はキャッツキル山脈やマンハッタンの摩天楼など米国の東海岸の風景を題材にした曲。米国の映像を見て、曲のイメージづくりをしてきた。部長でトロンボーンを担当

当した佐々田悠矢さん（3年）は「練習では何度もつまづいたが、今日は集中して演奏できた。全国大会で

は、九州大会以上の演奏をして悔いの残らないようにしたい」と意気込みを語った。
(鈴木峻)

3中学校が全日本へ

第61回九州吹奏楽コンクール（九州吹奏楽連盟、朝日新聞社など主催）の中学校の部が20日、福岡市博多区の福岡サンパレスであった。九州・沖縄の26校が出場。金賞を受賞した15校のうち、姪浜、香椎第3（いずれも福岡市）、山里（長崎市）が、10月に名古屋市で開かれる第64回全日本吹奏楽コンクールへの出場を決めた。結果は次の通り。

【金賞】玄洋、姪浜、思永、香椎第3、大和、原（福岡）、成章、昭栄（佐賀）、大村、山里（長崎）、本渡、西原（熊本）、椋丘、川内中央（鹿児島）、美里（沖縄）

【銀賞】飯塚第一、木屋瀬（福岡）、郡（長崎）、京陵（熊本）、植田南、城東（大分）、都城、西、生目（宮崎）、古堅、北中城（沖縄）

【銅賞】生目台（宮崎）

県代表4校「金」

九州吹奏楽コン高校の部

活水高の演奏。福岡市の福岡サンパレス



福岡市で21日に開かれた九州吹奏楽コンクールの高校の部に県内からは4校が出場し、活水、創成館、西陵、長崎東がいずれも金賞を受賞した。

昨年、精華女子高(福岡市)から顧問の藤重佳久先生が移って全日本の舞台で演奏した活水。この日はスクールカラーに合わせてピンのジャケットで登場し、「宇宙の音楽」を演奏した。

冒頭、職員手製の楽器ウインドマシンで風を表現。「ゼロ」「ビッグバン」など各楽章ごとに細かく与えられたテーマのイメージを

作り上げ、壮大な世界観を演奏しきった。

部長の草野花恋さん(3年)は「始まる前はすごく不安で緊張したけど、大きなミスなく演奏できた」と笑顔だった。(宮谷由枝)

3高校が全日本へ

第61回九州吹奏楽コンクール(九州吹奏楽連盟、朝日新聞社)

など主催)の高校の部が21日、福岡市の福岡サンパレスで開かれ、九州・沖縄の26校が出場した。金賞を受賞した18校のうち福工大付城東、精華女子(福岡)、玉名女子(熊本)が、10月に名古屋で開かれる第64回全日本吹奏楽コンクールへの出場を決めた。結果は次の通り。

【金賞】東筑、嘉穂、中村学園女子、福工大付城東、北九州市立、城南、春日、精華女子(福岡)、活水、創成館、西陵、長崎東(長崎)、熊本工、熊本北、玉名女子(熊本)、都城商(宮崎)、出水中央(鹿児島)、コサ(沖縄)

【銀賞】佐賀北、佐賀学園(佐賀)、大分豊府、大分中・高(大分)、宮崎学園、延岡学園(宮崎)、甲南(鹿児島)、那覇(沖縄)